

第3種郵便物認可

司

## 精神障害者と健常者が写真展

# 偏見なくす契機に

精神障害者と社会の懸 健常者が撮影した写真の  
「橋に」。精神障害者と 展示会が、宮崎市橋通西

### きょうまで宮崎市



3丁目のみやさきアート  
センターで開かれている。  
1日まで。撮影会に  
携わった同市の特定非営  
利活動法人(NPO法  
人)「宮崎もやいの会」  
代表理事の小林順一さん  
(59)は「写真を通じて、  
障害者と市民が触れ合う  
機会を提供したい」と話  
している。

撮影会はドキュメンタ  
リーフォトフェスティバ  
ル(同フェスティバル実  
行委員会主催)の一環  
で、10月25日に実施。参  
加した19人は、同市の中  
心市街地を散策しなが

「障害者への偏見をなく  
すきっかけにしたい」と  
展示会の目的を語る小林  
順一さん

ら、風景や人物など思い  
思いの素材をカメラに収  
めた。

展示会では、路地裏や  
草花、人物など、それぞ  
れが気に入った写真約30  
枚が並んでいる。出品し  
た精神障害者の男性(46)は  
「障害者、健常者の区別  
もなく一緒に撮影できて  
楽しかった。人と話すの  
が苦手だが、今度は人物  
を撮ってみたい」と喜ん  
でいた。

同会は、精神障害者の  
自立支援を目的に200  
6年に設立。閉じこもり  
がちな障害者と地域住民  
との交流の機会を設ける  
ため、08年からは月に2  
回、障害者を対象にした  
撮影会を開いている。小  
林さんは「展示会が、障  
害者への偏見やイメージ  
を取り除ききっかけにな  
ってほしい。多くの人に  
見に来てもらいたい」と  
呼び掛けている。